

 GAUDI

フルHD対応デジタルビデオカメラ

取扱説明書

GHV-DV30FHK



- ・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は日本国外では使用できません。
- ・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
- ・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

# 目次

---

目次	1
安全上のご注意	2
未永くお使いいただくために	10
メディアの対応	12
著作権について	12
特長	13
製品構成	13
各部のなまえ	14
準備	16
撮影モード	21
撮影モード設定	25
カメラ本体の設定	30
再生モード	33
動画や静止画を TV で表示	38
パソコンに接続する	40
ソフトウェアのインストール	41
YouTube へアップロードする	42
ソフトウェアについて	43
製品仕様	44
動作推奨環境	44
トラブルシューティング	45
故障・修理について	46

# 安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただく上で、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

## ■表示の説明



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、**▲注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

## ■絵表示の例



⚠記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



🚫記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。



## **警告** (もし異常が起こったら)

- 煙が出ていたり、変なおいや音がするときは、すぐに電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜き、電源スイッチを切る



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社テクニカルサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

- 内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

- 本機を落としたりした場合は、電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く



- AC アダプタのコードが傷んだり、発熱したときは、すぐに電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

# 警告

## 電源について



- 交流100ボルト(50/60Hz)のコンセントに接続する

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。



- 国外で使用しない

本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。



- 専用ACアダプタの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、専用ACアダプタを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、専用ACアダプタの刃にほこりがたまると自然発火(トラッキング現象)を起こす可能性があります。年に数回、定期的刃のほこりを取り除いてください。



- 専用ACアダプタのコードの上に重いものをのせない

コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物をのせてしまうことがあります。



- 専用ACアダプタのコードは

- ・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
- ・引っ張ったり、はさんだりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社テクニカルサポートに交換をご依頼ください。

# 警告

## 設置について



禁止

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない

本機が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



風呂場・シャワー室での使用禁止

- 風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない

火災・感電・また故障の原因となります。



水ぬれ禁止

- 水が入ったり、ぬらさないようにする

本機、及び専用バッテリーパックは防水設計されておりません。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

## 使用について



分解禁止

- 修理・改造・分解はしない

本機を分解したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社テクニカルサポートにご依頼ください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で専用ACアダプタを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



禁止

- 運転中に使用しない

自動車、オートバイなどの運転をしながら、撮影、再生をしたり、液晶画面を見ることは絶対にしないでください。交通事故の原因になります。

# 警告

## 設置について



禁止

- 異物を挿入しない

内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

- 雷が鳴り出したら本機や専用 AC アダプタに触れない

感電の原因となります。



禁止

- 撮影時は周囲の状況に注意をばらう

周囲の状況を把握しないまま、撮影をしないでください。事故やけがの原因となります。

# 注意

## 設置について



必ず行う

- 専用 AC アダプタはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほころぎが付着して火災の原因となることがあります。また、専用 AC アダプタの刃に触れると感電することがあります。



禁止

- 専用 AC アダプタは、根元まで差し込んでみゆるみがあるコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

- 専用 AC アダプタを抜く時はコードを引っ張らない

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ず専用 AC アダプタ本体を持って抜いてください。



禁止

- 専用 AC アダプタのコードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

## 注意



禁止

●温度が高い場所に置かない

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

●調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。



注意

●移動させる場合は外部の接続コード類を外してから行う

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



注意

●接続する機器の取扱説明書の指示に従う

テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

## 設置について



注意

- バッテリーや記録メディアなどを取り外すときは手をそえる

バッテリーやSD/SDHCメモリーカードなどを取り外すときに、飛び出すことがあり、けがの原因になる可能性があります。



禁止

- 使用中は本機を布で覆ったりしない

熱がこもってケースが変形したり、火災、感電の原因となる可能性があります。



禁止

- 本機に乗ったりしない

特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



禁止

- テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎない

本機から外部出力でテレビなどに出力した際、音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるように



- 旅行などで長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用ACアダプタをコンセントから抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、また万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

# 注意

## バッテリーについて



禁止

- 指定以外のバッテリーは使用しない

バッテリーの破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



注意

- 極性表示(プラス(+))マイナス(-)の向き)に注意し、表示通りに入れる

間違えると、バッテリーの破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



バッテリーを  
取出す

- 長時間使用しない時は、バッテリーを取り出す
- バッテリーに表示されている[使用推奨期限]を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない

電池から液がもれて火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



禁止

- 充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない

バッテリーの破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

## 保守・点検について



注意

- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください

内部にほこりがたまったらそのまま長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。



- お手入れの際は安全のために、専用ACアダプタをコンセントから抜き、専用バッテリーパックを外してから行ってください

感電の原因となることがあります。

# 末永くお使いいただくために

## 保存場所についてのご注意

- 次のような場所での保管は避けてください。
  - ・ 直射日光のあたる所
  - ・ 湿気の多い所や風通しの悪い所
  - ・ 極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のある場所
  - ・ 振動のある所
  - ・ ほこりの多い所
  - ・ 油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

## 上に物をのせない

- 本機の上に物をのせないでください。

## 使わないときは電源を切っておく

- 長時間使用しないときは、専用 ACアダプタを抜いて電源を OFF にしてください。

## その他のご注意

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると、液晶画面や本機、専用バッテリーパックが多少熱くなりますが故障ではありません。



## 製品のお手入れについて

- 本機表面や操作ボタン部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
- よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で5~6倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- お手入れの際は、専用ACアダプタを外してください。

## 結露について

結露は本機を傷めます。よくお読みください。

冬季などに本機を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部に水滴がつきます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、専用ACアダプタを外した状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源をONにしてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露が起ることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

### 結露はこんなときに起こります

- ・本機を寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
- ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき。
- ・夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき。
- ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。

### 結露が起きやすい環境での仕様はお控えください。

- ・結露が起こった状態で本機をお使いになると、SD/SDHCメモリーカードや部品を傷めることがあります。

## 免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害(事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など)に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

## メディアの対応

---

本機で対応しているメディアはSD/SDHCメモリーカードです。

- 全ての「SD/SDHCメモリーカード」の動作保証をするものではありません。
- 本機でminiSDカード、microSDカードをご使用される場合は、市販の変換アダプタが必要です。
- MMC(マルチメディアカード)での動作保証はしておりません。
- SDメモリーカード、miniSDカード、microSDカードはSD Associationの商標です。
- SDロゴ、SDHCロゴは商標です。



### 各メディアのお手入れについて

- 各メディアの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- 静電気防止剤などは使用できません。メディアを傷める原因となります。

### 各メディアの保管について

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- 各メディアは必ず専用ケースに入れて保管してください。
- 各メディアに付属している注意書は必ずお読みください。

## 著作権について

---

- テレビ、インターネット、CDなどから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは法律により禁じられています。
- デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

## 特長

---

本機には以下のような機能と特長があります

- ・ MPEG-4 AVC/H.264 形式での動画撮影が可能
- ・ 最大 12 メガピクセルでの高画質静止画保存が可能
- ・ 3.0 型液晶タッチパネルを搭載
- ・ USB マスストレージ機能を搭載
- ・ TV 出力機能を搭載
- ・ HDMI 出力機能を搭載
- ・ YouTube ダイレクト・アプリケーション機能を搭載

## 製品構成

---

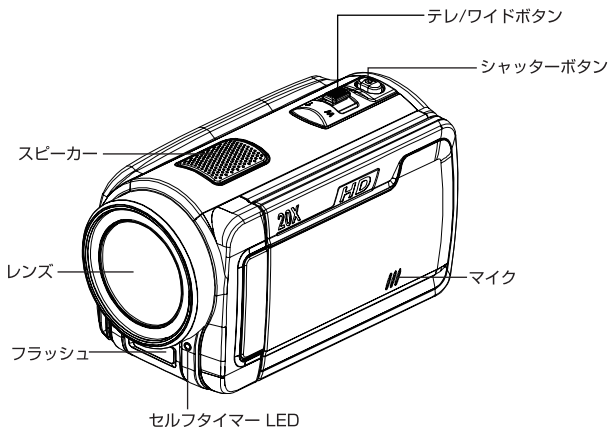
本製品には、次の 10 品目で構成されています。

<input type="checkbox"/> ビデオカメラ本体	1 台	<input type="checkbox"/> 専用バッテリー	1 個
<input type="checkbox"/> 専用 HDMI ケーブル	1 本	<input type="checkbox"/> CD-ROM(ソフトウェア)	1 枚
<input type="checkbox"/> 専用 AV ケーブル	1 本	<input type="checkbox"/> 取扱説明書	1 部
<input type="checkbox"/> 専用 USB ケーブル	1 本	<input type="checkbox"/> クイックスタートガイド	1 部
<input type="checkbox"/> 専用 AC アダプタ	1 個	<input type="checkbox"/> 1 年間保証書	1 部

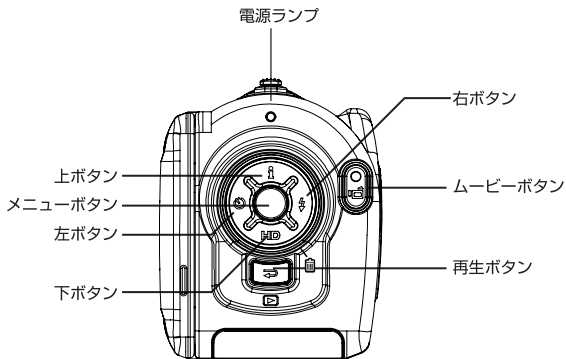
欠品している場合や破損しているものがある場合は、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

# 各部の名前

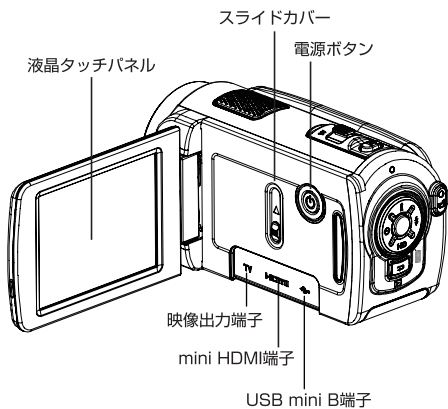
## ■前面



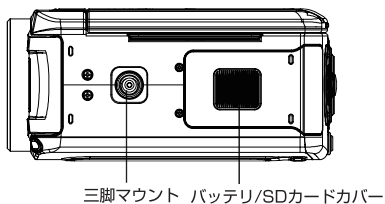
## ■背面



## ■側面



## ■底面



## 準備

### SD/SDHCメモリーカードの挿入/取り外し方法

本機にSD/SDHCメモリーカードを取り付けることにより、撮影したムービー、写真を保存します。

※本製品には128MBのメモリ(一部システムに使用)が内蔵されていますので、SD/SDHCメモリーカードがなくてもそのまま撮影することが可能です。

※以降、SD/SDHCメモリーカードはSDメモリーカードと表記します。

本製品の仕様としてSDカードスロットにSDメモリーカード挿入時のムービー、写真の撮影、再生は内蔵メモリではなくSDメモリーカードに対して行われます。

本製品内蔵メモリはSDカードスロットにSDメモリーカードが未挿入時のみに有効になります。

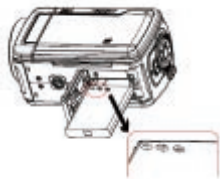
1. 本製品の電源が入っていないことを確認し、バッテリー/SDカードカバーを開きます。
  2. 下図のようにSDメモリーカードを挿入します。
  3. バッテリー/SDカードカバーを閉じます。
- ※SDメモリーカードを取り外すときは、SDメモリーカードを内側に押して取り出します。



## バッテリーの取り付け方法

カメラをご使用になる前に、付属品の充電式リチウムイオンバッテリーを本体に取り付けます。

1. バッテリー/SDカードカバーを開き、バッテリーを極性(+と-)に合わせて挿入します。
2. バッテリー/SDカードカバーを閉じます。



## バッテリーの充電方法

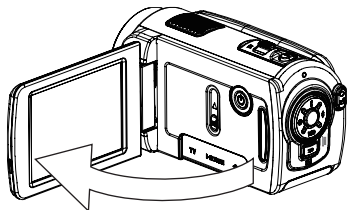
1. 付属品の専用ACアダプタを本体に取り付けます。  
液晶パネルを開き、スライドカバーを上へスライドして開き、USBポートに専用ACアダプタを接続します。
2. 充電を開始します。

※充電中はLEDが橙色で点滅し、充電が完了すると消灯します。

※充電時間の目安は約5時間です。

※本製品のACアダプタは専用品です。他の製品で絶対に使用しないでください。

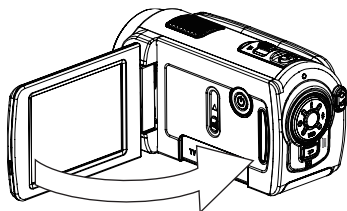
## ビデオカメラの電源を入れる



液晶タッチパネルを開くと電源が自動的に入ります。

液晶タッチパネルが開いた状態から電源を入れる場合は、【電源】ボタンを1秒以上押してください。

## ビデオカメラの電源を切る

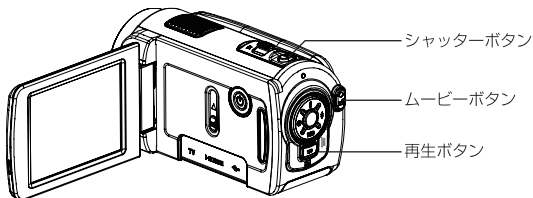


液晶タッチパネルを閉じると電源が自動的に切れます。

液晶タッチパネルを開いた状態のまま電源を切るには、【電源】ボタンを1秒以上押してください。

※3分以上操作されないと自動的に切れます。

## モードを選ぶ



ムービーボタン(P23)	動画を撮影します。
シャッターボタン(P23)	写真を撮影します。
再生ボタン(P35)	撮影した動画/写真を表示します。



## タッチパネルの使い方

指で液晶タッチパネルを直接タッチして操作することができます。

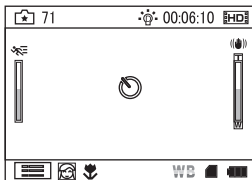
### タッチする

液晶タッチパネルを軽く押す動作で選択できます。

- ・各アイコンの中央部をタッチしてください
- ・液晶タッチパネルに触れている状態で、他の箇所をタッチしても動作しません。

例)

撮影モードの画面 (P22)



メニューを開いている画面(P25)



## ご使用前の日付と時刻の設定

本製品を使用する前に、日付と時刻の設定をしてください。

### 日付と時刻の設定

ビデオカメラの電源をオンにします。

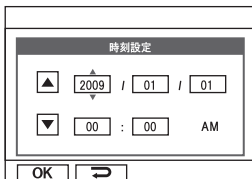
1. 撮影モード表示中に【メニュー】ボタンを押して、撮影メニューを表示します。

【左】/【右】ボタンを押して、システム設定を選択します。

【上】/【下】ボタンを押して、時刻設定を選択します。



2. 方向パッドを使用して各項目(年/月/日/時/分)を設定します。




3. すべての項目を設定したら、【メニュー】ボタンを押します。

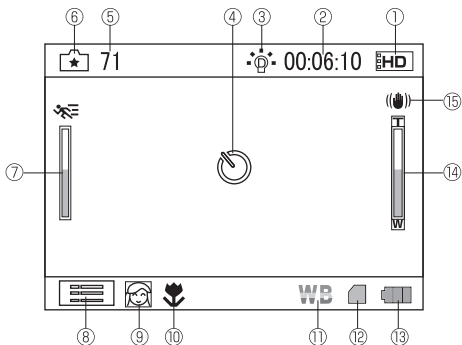
## 撮影モード

ムービーや写真の撮影をします。

### 撮影モード時の各ボタン機能

	<p><b>【右】ボタン</b> 1：自動 / 赤目軽減 / 高感度 / オフを選択します。 2：カーソルを右に移動します。</p> <p><b>【左】ボタン</b> 1：セルフタイマーオン / オフを切り替えます。 2：カーソルを左に移動します。</p> <p><b>【上】ボタン</b> 1：画面情報表示オン / オフを切り替えます。 2：カーソルを上移動します。</p> <p><b>【下】ボタン:</b> 1：Full HD/WVGA 60 モードを切り替えます。 2：カーソルを下に移動します。</p> <p><b>【メニュー】ボタン</b> 1：メニューを表示します。 2：各項目の決定をします。</p>
	<p><b>【テレ】ボタン</b> 拡大します。</p> <p><b>【ワイド】ボタン</b> 縮小します。</p>
	<p><b>【電源】ボタン</b> 1 秒以上押すと電源のオン / オフを切り替えます。</p>
	<p><b>【再生】ボタン</b> 1：撮影モードと再生モードを切り替えます。 2：メニューを閉じます。</p>
	<p><b>【ムービー】ボタン</b> 動画撮影を開始 / 停止します。</p>
	<p><b>【シャッター】ボタン</b> 写真撮影を開始します。</p>

## 撮影モード時の画面情報



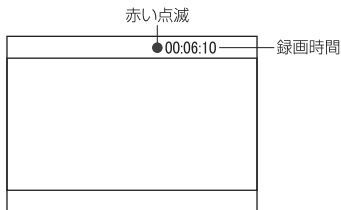
- ①: ムービー解像度の表示です
- ②: 現在の解像度で撮影できる動画の録画時間です  
 ※SDメモリーカード挿入時はカードの空き容量が録画時間になり、非挿入時は本製品内蔵メモリの空き容量が録画時間になります。また、使用方法によっては表示時間よりも短くなる場合があります。
- ③: フラッシュの種類を表示です
- ④: セルフタイマーの表示です
- ⑤: 現在の解像度で撮影できる画像の数です  
 ※SDメモリーカード挿入時はカードの空き容量が撮影可能な数になり、非挿入時は本製品内蔵メモリの空き容量が撮影可能な数になります。また、使用方法によっては表示されている数よりも少なくなる場合があります。
- ⑥: 写真解像度の表示です
- ⑦: モーション検出の設定がONになっているときの表示です
- ⑧: メニュー画面に移動する表示です  
 ※この表示をタッチするとメニュー画面に移動します。
- ⑨: シーンの表示です
- ⑩: マクロモードがマクロになっているときの表示です
- ⑪: 白色補正(ホワイトバランス)の表示です
- ⑫: SDメモリーカードが挿入されているときの表示です。
- ⑬: バッテリー残量の表示です  

 : バッテリー残量(多)  
 : バッテリー残量(中)  
 : バッテリー残量(少)  
 : バッテリー残量なし
- ⑭: ズームメーターの表示です  
 FULL HD のとき : 光学ズーム 1 倍～5 倍  
 その他画面解像度 のとき : 1 倍～20 倍ズーム  
 ※1 倍～5 倍 : 光学ズーム  
 5 倍～20 倍 : デジタルズームです。
- ⑮: スタビライザー(手ブレ軽減)の表示です

## ムービー撮影

### ムービー撮影の手順

1. 本製品の電源をいれます(P18参照)。
2. 撮影モード時の画面で、【ムービー】ボタンを押すと録画開始になり、画面上部に赤い点滅と録画時間が表示されます。  
※撮影時に【テレ/ワイド】ボタンを押すと拡大/縮小します。

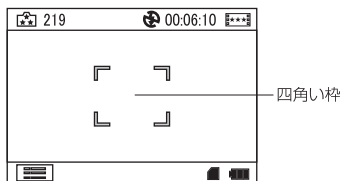


3. 撮影を終了するとき、もう1度【ムービー】ボタンを押します  
※ムービーを撮影した後に【再生】ボタンを押すとムービー再生モードへ移動します。  
※ムービーの再生方法(P34参照)。

## 写真撮影

### 写真撮影の手順





1. 本機の電源をいれます(P18参照)。
2. 撮影モード時の画面で【シャッター】ボタンを半押しすると、中央に四角い枠が出ます。



3. 【シャッター】ボタンを全押しすると緑の枠が出て写真を撮影します。  
※写真を撮影した後に再生ボタンを押すと画像再生モードに移動します。  
※写真の再生方法(P34参照)。


## フラッシュ撮影モード選択

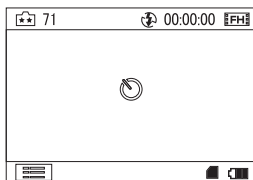
撮影モード時の画面で【右】ボタンを押すと、現在のフラッシュモードを変更します。

-  自動モード : 周りの明るさに合わせて自動的にフラッシュを発光します。
-  赤目軽減モード : 赤目効果を軽減するときに使用します。
-  高感度モード : ダイナミックレンジが拡張され、オブジェクトがはっきりします。
-  オフモード : 常にフラッシュをオフにします。

※フラッシュは電池残量がバッテリー残量低  以下のときは発光しません。

## セルフタイマーの使用法

1. 撮影モード時の画面で【左】ボタンを押すと、画面上にセルフタイマーのアイコン  が画面中央に表示されます。



2. 【ピクチャー】ボタンを押すと、画面上のセルフタイマーアイコンと本製品正面にあるセルフタイマーLEDが赤に点滅します。
3. 点滅速度が徐々に速くなり、【ピクチャー】ボタンを押してから約10秒後に撮影されます。

## 画面情報の表示と非表示


撮影モード時の画面で【上】ボタンを押すと、画面上のすべての表示が非表示になります。もう一度押すと表示されます。

## ムービー解像度の切り替え

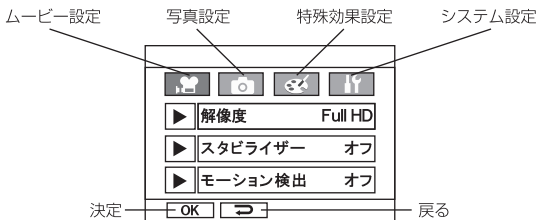
撮影モード時の画面で【下】ボタンを押すと、ムービー解像度が Full HDとWVGA 60iに切り替わります。

# 撮影モード設定

撮影モード時の設定をします。

撮影モード時の画面で、【メニュー】ボタンまたは画面上的  をタッチすると設定メニューが表示されます。

設定メニューで画面上部に表示されている各設定の選択をします。





設定メニューを閉じるときは、【メニュー】ボタンまたは画面上的  をタッチします。

## ムービー設定

方向ボタンの左右で設定画面上部にある設定の選択をします。



暗転している設定が選択されている設定になります。

ムービー設定  を選択し【メニュー】ボタンを押します。または、画面上の  をタッチすると、ムービー設定画面が表示されます。

※写真モード設定、特殊効果モード設定、本体設定の3つの設定も同様の方法で表示します。

## 解像度の設定

ムービー解像度を設定します。

1. 方向ボタンで【解像度】を選択します。または画面上の【解像度】をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の【解像度】または  にタッチして解像度の設定をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。




下記の5種類の設定が選択できます。

画面上表示	設定メニュー表示	解像度	フレームレート
	Full HD	1920×1080	30fps
	HD	1280×720	30fps
	WVGA 60	848×480	60fps
	VGA	640×480	30fps
	QVGA	320×240	30fps

## スタビライザー(手ブレ軽減)の設定

スタビライザー(手ブレ軽減)のオン/オフを設定します。



※解像度の設定がFull HDとWVGAに設定されているとオンにすることはできません。

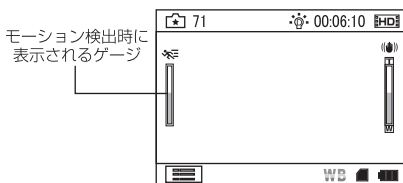
1. 方向ボタンで [スタビライザー] を選択します。または画面上の [スタビライザー] をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の [スタビライザー] または  にタッチしてスタビライザー(手ブレ軽減)のオン/オフの設定をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。  
オンにすると、撮影モード時の画面に  が表示されます。

## モーション検出の設定

モーション検出のオン/オフを設定します。

オンのときに、撮影モード時の画面で動いている被写体を検知して自動的に撮影が始まります。

1. 方向ボタンで [モーション検出] を選択します。または画面上の [モーション検出] をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の [モーション検出] または  にタッチしてモーション検出のオン/オフの設定をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。  
オンにすると、撮影モード時の画面に下図のゲージが表示されます。
4. ゲージが満タンになると、自動的に撮影が開始します。



5. 撮影を終了すると、自動的にモーション検出はオフになります。





## 写真設定




写真設定  を選択します。



### 解像度の設定

写真解像度を設定します。

1. 方向ボタンで[解像度]を選択します。または画面上の[解像度]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[解像度]または  にタッチして解像度の設定をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。  
下記の3種類の設定が選択できます。

画面上表示	設定メニュー表示	解像度
	高	4000×3000
	標準	2592×1944
	低	2048×1536

## 特殊効果設定




特殊効果設定  を選択します。



### マクロモードの設定

マクロモードの設定をします。



マクロモードをマクロにすると、近い被写体を撮影することが可能になります。




1. 方向ボタンで[マクロモード]を選択します。または画面上の[マクロモード]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[マクロモード]または  にタッチして標準/マクロの選択をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。  
設定をマクロにすると、撮影モード時の画面に  が表示されます。

### シーンの設定

シーンの設定をします。



撮影環境に適したモードを選択できます。




1. 方向ボタンの[シーン]を選択、または画面上の[シーン]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[シーン]または  にタッチしてシーンの設定をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。  
下記の7種類の設定が選択できます。

画面上表示	設定メニュー表示	説明
非表示	自動	撮影画像に特殊効果を追加せずに撮影します
	皮膚の色	肌のトーンが自然に見える効果で撮影します
	夜景モード	夜間や暗い場所で撮影するときに使用します
	バックライト	被写体の後ろに明かりがあり、逆光のときに使用します
非表示	白黒	撮影画像が白黒に変換されます
非表示	クラシック	撮影画像がセピア色に変換されます
非表示	ネガ	撮影画像の明暗や色が反転します

## 白色補正(ホワイトバランス)の設定

白色補正(ホワイトバランス)の設定をします。

1. 方向ボタンで[白色補正]を選択します。または画面上の[白色補正]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[白色補正]または  にタッチしてホワイトバランスの設定をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。  
下記の4種類の設定が選択できます。

画面上表示	設定メニュー表示	説明
非表示	自動	自動でホワイトバランスを調整します
	太陽光	屋外撮影のときに使用します
	蛍光灯	蛍光灯の照明下で使用します
	白熱灯	白熱灯の照明下で使用します

# カメラ本体の設定

## システム設定



カメラ本体の機能を設定します。

システム設定  を選択します。





### サウンドの設定

電源のオン / オフ時やシャッターボタンなどを押した時に出る操作音のオン / オフの設定をします。

1. 方向ボタンで[サウンド]を選択します。または画面上の[サウンド]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[サウンド]または  にタッチしてサウンドのオン / オフの選択をします。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。



### TVの設定

TV に出力する映像信号の方式を設定します。

1. 方向ボタンで[TV]を選択します。または画面上の[TV]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[TV]または  にタッチして、NTSC(60Hz)とPAL (50Hz)の2種類から選択します。  
※通常日本で使用する場合はNTSC(60Hz)を使用します。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。


### 言語の設定

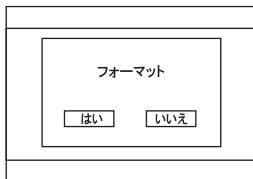
表示する言語を設定します。

1. 方向ボタンで[言語]を選択します。または画面上の[言語]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[言語]または  にタッチして、日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語から選択します。
3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の  にタッチして決定します。

## フォーマット

この機能を使って、SDメモリーカードまたは内蔵メモリを初期化します。このフォーマット動作によって、SDメモリーカードまたは内蔵メモリに記録されているすべてのデータが消去されます。

1. 方向ボタンで[フォーマット]を選択します。または画面上の[フォーマット]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上の[フォーマット]または  にタッチすると、フォーマット確認画面が表示されます。




3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上の[[はいいいえ]]にタッチして決定します。
4. [[はい]]を選択した場合、データをフォーマットします。  
※SDメモリーカード挿入時は、SDメモリーカード内のデータのみをフォーマットします。  
非挿入時は、内蔵メモリ内のデータをフォーマットします。

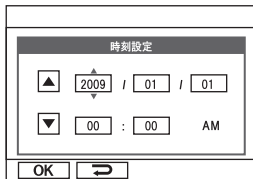




フォーマット中は、カメラの電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。SDメモリーカードや本製品内に保存されたデータを不用意な消去などから守る為、あらかじめパソコン等にデータをバックアップすることをお勧めします。

## 日付/時刻の設定

日付と時刻の設定をします。

1. 方向ボタンで[時刻設定]を選択します。または画面上的[時刻設定]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上的[時刻設定]または  にタッチすると、時刻設定画面が表示されます。




3. 方向ボタンの左右で合わせる項目(年/月/日/時/分)を選択します。
4. 方向ボタンを上下に押すか、画面上的  を押して数値を調整します。
5. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上的  にタッチして決定します。

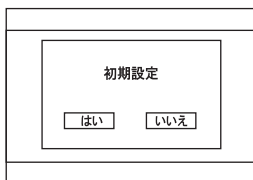


本製品はバッテリーを取り外してから 20～30分以上時間がたつと、時刻設定が 2009 年 1 月 1 日 0 時 00 分にリセットされます。長時間バッテリーをはずしたあとに使用する際は時刻設定を確認してから使用することをお勧めします。

## 初期設定

工場出荷時の状態に戻します。

1. 方向ボタンで[初期設定]を選択します。または画面上的[初期設定]をタッチします。
2. 方向ボタンを左右に押すか、画面上的[初期設定]または  にタッチすると、確認画面(下图)が表示されます。






3. 【メニュー】ボタンを押すか、画面上的[[はい/いいえ]]にタッチして決定します。
4. [[はい]]を選択した場合、工場出荷時の設定に戻します。

## 再生モード

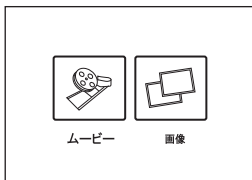
内蔵メモリ、SDメモリーカード内に保存されている動画、静止画データを再生します。

### 再生モード時の各ボタン操作

	<p><b>【右】ボタン</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1：次の動画、静止画を表示します。</li><li>2：動画を早送りします。</li></ol> <p><b>【左】ボタン</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1：前の動画、静止画を表示します。</li><li>2：動画の早戻しをします。</li></ol> <p><b>【上】ボタン</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1：画面情報表示オン / オフを切り替えます。</li><li>2：音量を上げます。</li></ol> <p><b>【下】ボタン</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1：選択した動画、静止画またはすべての動画、静止画を削除します。</li><li>2：音量を下げます。</li></ol> <p><b>【メニュー】ボタン</b></p> <p>YouTube にアップロードする動画を選択します。</p>
	<p><b>【テレ】ボタン</b></p> <p>選択している静止画を拡大します。</p> <p><b>【ワイド】ボタン</b></p> <p>選択している静止画を縮小します。</p>
	<p><b>【再生】ボタン</b></p> <p>撮影モードと再生モードを切り替えます。</p>
	<p><b>【ムービー】ボタン</b></p> <p>選択している動画、静止画を再生します。 もう一度押すと一時停止します。</p>

## 再生モード時の操作

撮影モード時の画面で【再生】ボタンを押してください。下図のような再生モード画面が表示されます。



### ムービー再生の手順

1. 再生モード画面のときに、方向キーの左右で「ムービー」を選択し、【メニュー】ボタンを押して決定します。または画面上の をタッチします。
2. 再生したいムービーを方向ボタンの左右で選択します。  
または、画面上の / にタッチして選択します。  
※この時、画面を下から上へタッチすると、表示している画像を拡大します。上から下へタッチすると縮小します。
3. 【ムービー】ボタンを押すか、画面上の にタッチすると再生します。  
※詳しい操作方法は、「再生モード時の各ボタン操作」(P33)と「ムービー再生時の画面情報」(P35)を参照してください。

### 画像再生(スライドショー)の手順

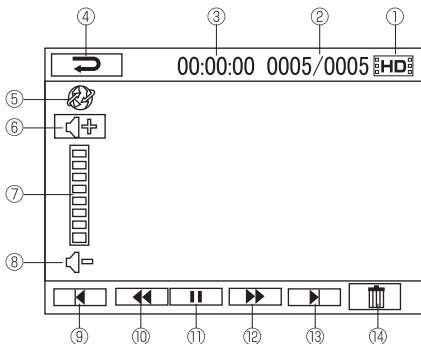
1. 再生モード画面のとき、方向キーの左右で「画像」を選択し、【メニュー】ボタンを押して決定します。または画面上の をタッチします。
2. 再生したい写真を方向ボタンの左右で選択します。  
または画面上の / にタッチして選択します。
3. 【ムービー】ボタンを押すか、画面上の にタッチして再生(スライドショー)を開始します。  
※詳しい操作方法は、「再生モード時の各ボタン操作」(P33)と「画像再生時(スライドショー)の画面情報」(P36)を参照してください。



## 再生モード時の画面情報

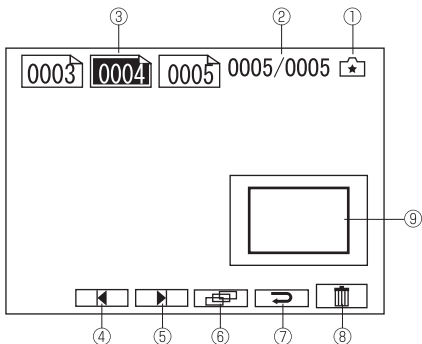
再生モードでは、画面に以下の情報が表示されます。

### ムービー再生時の画面情報




- ①: ムービー解像度の表示です
- ②: 現在の動画ファイルのナンバーと保存されている動画ファイルの総数の表示です
- ③: 現在選択している動画の再生時間の表示です
- ④: 画面にタッチすると前の画面に戻ります
- ⑤: YouTube にアップロードする動画を選択したときに出る表示です
- ⑥: 画面にタッチすると音量を上げます
- ⑦: 現在の音量の表示です (8段階で表示します)
- ⑧: 画面にタッチすると音量を下げます
- ⑨: 画面にタッチすると前の動画を表示します
- ⑩: 画面にタッチすると動画の早戻しをします
- ⑪: 画面にタッチすると動画の再生、一時停止をします
- ⑫: 画面にタッチすると動画の早送りをします
- ⑬: 画面にタッチすると次の動画を表示します
- ⑭: 画面にタッチすると削除画面を表示します

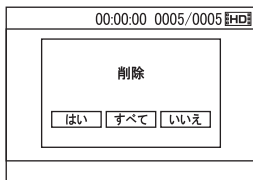
## 画像再生時(スライドショー)の画面情報



- ①: 写真解像度の表示です
- ②: 現在の画像ファイルのナンバーと保存されている画像ファイルの総数の表示です
- ③: 画面中央を左右にスクロールすると、表示しているファイルのナンバーを表示します  
※黒い部分が現在表示している画像になります
- ④: 画面にタッチすると前の画像を表示します
- ⑤: 画面にタッチすると次の画像を表示します
- ⑥: 画面にタッチするとスライドショーの再生、一時停止をします
- ⑦: 画面にタッチすると前の画面に戻ります
- ⑧: 画面にタッチすると削除画面を表示します
- ⑨: 拡大 / 縮小表示したときに表示します  
※外枠が撮影時の画面(標準時)の大きさで、内枠が現在表示されている画面(拡大時)を表示します  
※拡大表示しているときに方向キーを押すと表示する場所を変更します

## データ削除の手順

1. 削除したい「動画」、「静止画」を選択します。
2. 【下】ボタンを押すか、画面上の  をタッチすると、下図のような削除確認画面が表示されます。



3. 【メニュー】ボタンで「はい」を押します。または画面上の「はい」をタッチして決定します。
4. 「はい」を選択した場合、選択しているデータを削除します。  
※「すべて」を選択した場合、SDメモリーカードか内蔵メモリの写真かムービーのデータをすべて削除します。

## 動画や静止画を TV で表示

付属品の専用HDMIケーブルまたは、専用AVケーブルでテレビにビデオカメラを接続することができます。

テレビに接続することにより、撮影した動画、静止画をテレビでお楽しみいただけます。



本製品は専用HDMIケーブル、専用AVケーブルを同時接続した場合、映像表示ができません。

テレビで映像を表示する場合は、どちらかのケーブルのみで行ってください。

### HDMIケーブルでの表示

1. 専用HDMIケーブルのmini端子部分をカメラのmini HDMI端子に接続します。
2. もう片方のHDMI端子をテレビ側に接続します。
3. テレビの電源を入れ、入力設定を「HDMI」に設定します。
4. カメラの電源を入れます。
5. テレビに映像が表示されます。
6. 【再生】ボタンを押してください。再生モード画面が表示されます。
7. 再生モード画面が表示されたらムービー/画像のどちらかを選択します。

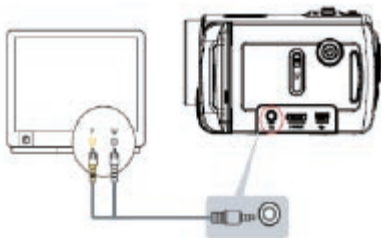


HDMI 接続時はビデオカメラの液晶画面が表示されません。

HDMI 接続時は動画の録画と写真撮影を行うことができません。

## AVケーブルでの表示

1. 専用AVケーブルの3.5mmプラグをカメラの映像出力端子に接続します。
2. 専用AVケーブルの映像入力端子(黄)、音声入力端子(白)をテレビ側に接続します。
3. テレビの電源を入れ、入力設定を「AV」に設定します。
4. カメラの電源を入れます。
5. テレビに映像が表示されます。
6. **【再生】**ボタンを押してください。再生モード画面が表示されます。
7. 再生モード画面が表示されたらムービー/画像のどちらかを選択してください。

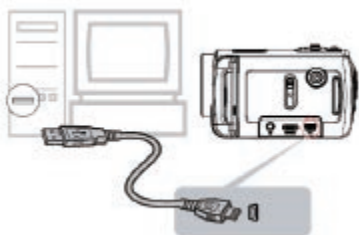


AV 接続時はビデオカメラの液晶画面が表示されません。

## パソコンに接続する

---

付属の専用USBケーブルを使用し、ビデオカメラをパソコンに接続します。



### USBマストレージ

本製品は、USBマストレージ機能に対応しております。

本製品を接続していると、Windowsエクスプローラに、内蔵メモリ、挿入されているSDメモリーカードがマストレージとして表示されます。データは、通常のディスク操作と同様ドラッグアンドドロップで転送することができます。

# ソフトウェアのインストール

---

本製品のソフトウェアのインストール方法を確認します。

## ArcSoft MediaImpressionのインストール

「ArcSoft MediaImpression」は動画を編集するソフトウェアです。

1. CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。
2. ボタンをクリックして、インストールします。
3. 画面上の指示に従います。
4. [Exit]をクリックしてコンピュータを再起動し、ソフトウェアのインストールを終了します。

## ffdshowのインストール

「ffdshow」は撮影した動画をPC上で再生させるためのソフトウェアです。

1. 付属の専用mini USBケーブルを使用し、カメラをパソコンに接続します。
2. 接続すると[マイコンピュータ]に[DV\_APP]アイコンが表示されます。
3. [DV\_APP]アイコンをクリックし、[ffdshow.exe]をインストールします。
4. 画面上の指示に従います。

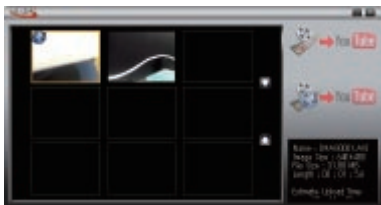
# YouTube へアップロードする

---

本製品に内蔵されている [YouTube ダイレクトアップロード] を使用されることで、撮影した動画をアップロードすることができます。

## 動画のアップロード

1. 動画再生モードでビデオクリップを選択します。
2. 付属の専用mini USBケーブルを使用し、カメラをパソコンに接続します。
3. 接続するとスクリーンに[自動再生]画面が表示されます。
4. [自動再生]画面の[YouTube Direct]をクリックしてください。
5. クリック後、メイン画面が表示されます。



6. 動画または選択した動画をアップロードします。



## ソフトウェアについて

---

すべての付属ソフトウェアについて、弊社ではサポートを行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

## 製品仕様

撮像素子	1/2.5 型 CMOS イメージセンサー
有効画素	動画：207万画素 / 静止画：504万画素
記録メディア	SD/SDHC メモリーカード（～32GB）
内蔵メモリ	128MB フラッシュメモリ（一部はシステムで使用）
レンズ	F3.5-3.7(f=6.8-34mm) 35mm換算：41～206mm
フォーカス範囲	標準：10cm～無限 マクロ：1cm～80cm
動画記録方式	MPEG4-AVC/H.264 (AVI)
動画サイズ	Full HD1920×1080 (30fps) HD1280×720 (30fps) WVGA 848×480 (60fps) VGA 640×480 (30fps) QVGA 320×240 (30fps)
静止画	記録方式：JPEG (EXIF) 記録画素数：4000×3000（12Mピクセル）[画素補間] 2592×1944（5Mピクセル） 2048×1536（3Mピクセル）
ズーム	最大20倍（光学5倍×デジタル4倍）
液晶モニタ	3.0型液晶タッチパネル
フラッシュ	自動 / 赤目軽減 / 高感度 / オフ
白色補正	自動 / 太陽光 / 蛍光灯 / 白熱灯
セルフタイマー	オフ / 10秒
搭載端子	miniHDMI 出力端子 × 1、AV 出力端子 × 1 USB mini B 端子(USB2.0 High speed)
信号方式	NTSC/PAL
シャッター速度	1/2～1/4000秒
バッテリー	リチウムイオンバッテリー
外形寸法	W56×D117×H68(mm)※突起部含む
重量	約320g（本体のみ）
消費電流	最大610mA 平均490mA
動作温度範囲	0℃～40℃
動作湿度範囲	20%～80%(結露なきこと)

## 動作推奨環境

OS	Windows2000(SP4)/Windows XP(SP2以降/32bit版) /Windows Vista(32bit)
CPU	デュアルコアCPU以上
HDD	700MB以上の空き容量 ※ソフトウェアインストールに使用
メモリ	1GB以上
USBポート	使用可能なUSBポート
ディスプレイ	16ビットカラー以上のディスプレイ

## トラブルシューティング

	問題	考えられる原因	解決方法
電源	カメラの電源が入らない	バッテリーが正しく装着されていません	バッテリーを正しく装着されているかご確認ください
		バッテリーの残量がありません	付属のACアダプタでバッテリーを充電してください
	カメラの電源が突然オフになる	バッテリーの残量が少なくなっています	付属のACアダプタでバッテリーを充電してください
		3分以上操作をしていません	電源を再びオンにしてください
充電が完了したのにカメラの電源が入らない	ACアダプタが接続された状態になっています	電源ボタンを約3秒押して電源を入れてください	
撮影	【ピクチャー】 / 【ムービー】ボタンを押しても撮影ができない	撮影可能枚数 / 時間がいっぱいになっています	SDカードを交換するか、不要なデータを削除してから撮影してください
		バッテリーの残量が少なくなっています	付属のACアダプタでバッテリーを充電してください
	スタビライザー(手ぶれ軽減)が設定できない	ムービーの解像度が「Full HD」/「WVGA 60」になっています	ムービーの解像度を「HD」/「VGA」/「QVGA」に設定してください
	画像のフォーカスが合わない	被写体がフォーカス範囲から外れています	被写体との距離が適切ではありません。被写体との距離に合わせて標準またはマクロモードを選択してください
その他	SDメモリーカードが使用できない	SDメモリーカードが保護されています	SDメモリーカードのプロテクトスイッチを解除してください
	「撮影可能枚数 / 時間」に記載されているとおりの記録ができない	記録容量が、SDメモリーカードに表示している数値より少ない可能性があります	SDメモリーカードの仕様または撮影環境によっては、表示されている「撮影可能枚数 / 時間」どおりの記録ができない場合があります

## 故障修理について

---

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
ホームページ	<a href="http://www.green-house.co.jp/">http://www.green-house.co.jp/</a>
サポートダイヤル	03-5421-5749
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00（弊社営業日のみ）
FAX	03-5421-2266（24時間受付）
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル4階

テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認はホームページにてお願い致します。

サポートを受けるにはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録をお願い致します。

ご使用上のご質問、お問い合わせは当社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願い致します。（<http://www.green-house.co.jp/support/index.html>）

- ◆本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断り致します。
- ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
- ◆本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。







GHV-DV30FHK

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4F  
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580  
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>